枚方市総合文化芸術センター

「文化芸術の場」と「豊かな緑」の織りなす空間

建物概要

- ■所在地：大阪府枚方市新町 2 丁目 1-60
- ■建築主：枚方市
- ■設計者：株式会社日建設計
- ■用　途：劇場（集会場）
- ■敷地面積：13,146 ㎡
- ■建築面積：6,906 ㎡
- ■延べ面積：14,383 ㎡
- ■構　　造：鉄筋コンクリート造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
- ■階　　数：地上 5 階/地下 1 階
- ■CASBEE 評価：S ランク/BEE 値 3.0
- ■重点評価：CO_2 削減 4.2/みどり・ヒートアイランド対策 3.7/建物の断熱性能 5.0/設備システム 5.0/自然エネルギー直接利用 4.0

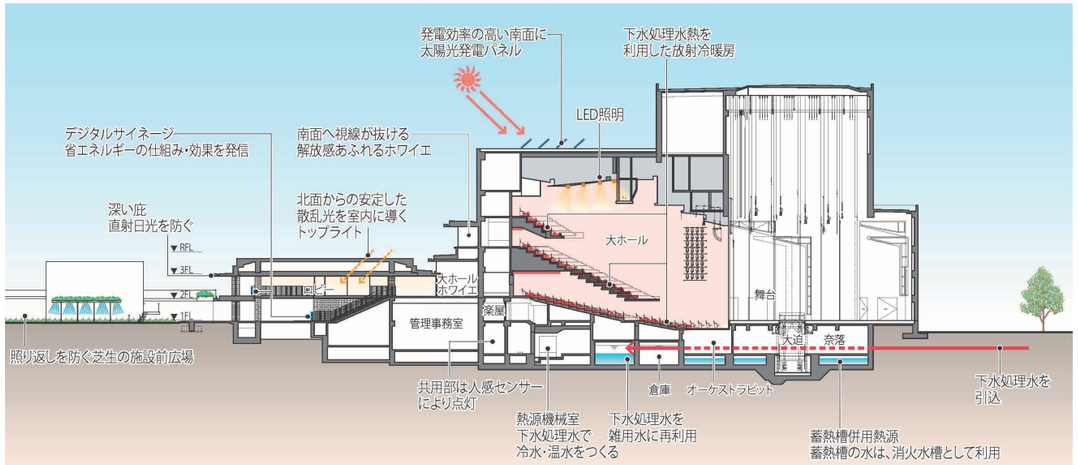
【立地、周辺環境】

京阪枚方市駅徒歩 5 分に位置し、“枚方市駅周辺整備基本構想”のなかで定められる駅東西の賑わいを結ぶ「ふれあい軸」上に位置している。その軸上に建物を建てるのではなく、広場を配置することで、駅東側からの賑わいを引き込む配置とした。

【総合的なコンセプト】

- ・淀川や北摂の山並みなどの自然環境・風土と連続する建築を目指し、芝生広場や緑化庇、建物内緑化など緑豊かな計画。
- ・緑化庇により全体を分節し、劇場という巨大なボリュームを感じさせないヒューマンスケールな外観とした。
- ・光庭やトップライトを多用し、自然光あふれるパブリックスペースを計画。
- ・日本で初めてホールで放射空調を用いたことにより、ドラフトを感じない快適な観劇空間を実現。
- ・放射空調に使う冷温水は未利用エネルギーである下水道高度処理水を熱源水としたヒートポンプで製造。

建物断面構成図



環境配慮事項とねらい

市民に使いやすいヒューマンスケールで景観になじむ劇場

2 階エントランスロビー回廊から光庭を見る

自然光と緑あふれる内部空間

- ・中庭や光庭、トップライトにより自然光を取り入れ照明負荷の削減
- ・横連窓により施設前広場と一体と感じる開放的な空間
- ・パブリックスペースではどこからでも緑を感じられる平面計画

階高3.0m　コンパクト断面構成

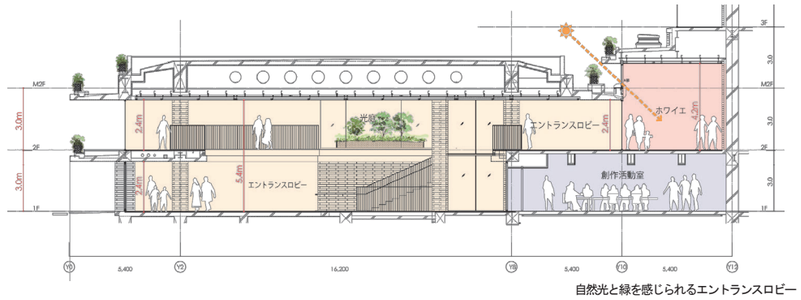
- ・使いやすくコンパクトな断面・平面計画とすることで運用上の設備負荷を軽減
- ・窓は清掃のしやすいガラス高さ
- ・軒の深い庇は日射遮蔽、軒先緑化、建物のボリュームを分節することでヒューマンスケールな外観を実現する効果を担う。

施設前広場も活動の場とし、上空デッキにより歩行者の安全性考慮

- ・木陰の広場や屋外ステージを設け市民の活動の場を設ける
- ・市花である「桜」をシンボルツリーとして計画
- ・芝生の広場により日射の照り返しを軽減

2 階歩行者デッキアプローチ

木漏れ日の広場



自然光と緑を感じられるエントランスロビー

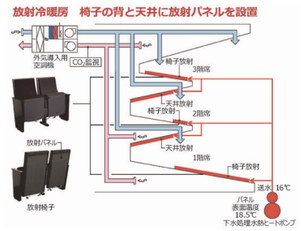
庇と緑化により分節した立面とし周辺景観へ配慮した

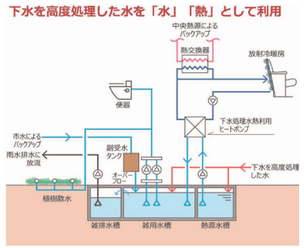
劇場初の輻射空間と環境配慮

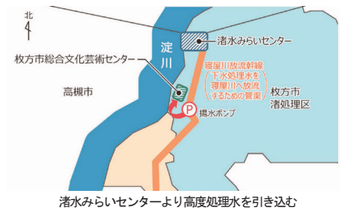
大ホール

未利用エネルギー（下水処理水）を使った快適性の高い放射空間

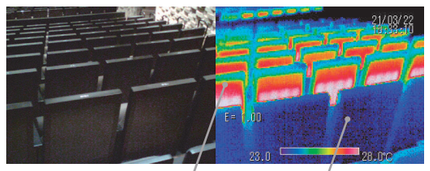
- ・長時間の観劇に最適な、風を感じない放射空調を大小ホールで採用。
- ・天井の高いエリアには、座席の背板に放射配管を設け効率の良い空調方式としている。
- ・未利用エネルギー（下水処理水）を「水」「熱」として多岐に利用することで省エネルギーを実現
- ・災害時は発電機＋電気自動車の電力（イベントホール）の電力を照明等へ送ることが出き、災害拠点としての機能を有する







渚水みらいセンターより高度処理水を引き込む



放射パネル有　放射パネル無